

# 米、いかがですかー

## 高松小5年生が販売 寒河江



栽培に携わった米を販売した高松小の5年生  
＝寒河江市・道の駅寒河江チェリーランド

寒河江市高松小(井上信宏校長、85人の5年生13人が、自ら田植えと稲刈りをしたコシヒカリを「高松の心」と名付け15日、市内の道の駅寒河江チェリーランドで販売した。

同校は毎年、学校近くの田んぼを借り、地域住民の手ほどきを受け児童が栽培に携わっている。販売もし、売り上げを学校の物品購入や寄付に役立てている。名称は毎回それぞれ考えており、今回は「地域の人々に感謝の心を伝えたい」との思いを込め命名した。

310gの「高松の心」を2g(千円)と5g(二千円)に袋詰めして販

クラシックカーを眺めながらコーヒーはいかが。尾花沢市内にメルセデスベンツやロールスロイスといった往年の名車20台を店内外に並べたカフェが14日、オープンした。市内の会社経営・草刈健さん(44)が「古里のために」と会社倉庫を改装、趣味で集めた車を飾る。カフェの収益全額を慈善団体に寄付するという。

メルセデスベンツなど20台

# 名車眺めて 至福の一杯

草刈さんは節電機器レンタル会社社長などを務める傍ら、20代からクラシックな4ドアセダンを好み4、5年前から収集を本格化させた。地域貢献の思いから車を眺めるカフェを着想、二つの単語を掛け合わせた「車交場CARE」<sup>クルマカワバト</sup>と名付けた。

ほか、日産のプレジデントやトヨタのセンチュリーなどもある。78年式

## 尾花沢にカフェ開店

収益金は寄付

1965年〜90年代後半に製造された国内外の20台が並ぶ。メルセデスベンツやマイバッハの

草刈さん一番のお気に入りだ。

初日は車の愛好者が続々と訪れ、車談議に花

を映かせた。草刈さんは「子どもたちにも触れて楽しんでほしい。いずれは試乗できるようにしたい」と話した。

200円以上の寄付でセルフ式のコーヒーが楽しめる。善意は日本児童さん090(4550)5443。(木村敏郎)



草刈健さん(中央)がオープンさせたクラシックカーが並ぶカフェ  
＝尾花沢市尾花沢